

下水道は“正しく”使いましょう

下水道ができたからといって、なんでも流していいというわけではありません。下水道は、自然や皆さんの生活環境をよりよくするための公共の財産です。下水道に汚水を流すときには十分に注意してください。皆さん一人一人が大切に正しく使うことによって、設備の長寿命化につながります。

注意!

トイレ



おむつ・生理用品等の水に溶けないものを流すと、トイレ詰まりの原因に！
流せるタイプのお掃除シートも1枚ずつ流さないと詰まるかもしれないのでご注意。

台所



生ごみや残飯が排水口に流れないように注意しましょう！
特に調理で使用した油は排水管やますで固まり、破損の原因となります。

マンホール



大変危険なので、マンホールのふたを許可なく開けたり、マンホールに直接異物を流さないでください。

浴室・洗面所



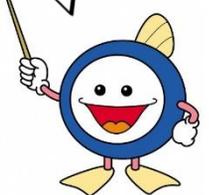
浴槽の清掃はもちろん、排水口にからまったごみや髪の毛などをこまめに取り除きましょう！
放置していると、においや詰まりの原因になります。

節水



資源のむだ使いであるだけでなく、汚水の量が増えれば、それだけ下水道施設の維持管理費もかさみます。
節水を心がけましょう！

皆さんの力で、
より良い下水道生活を
送りましょう。



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

日常点検

台所からの排水のます(トラップます)には、油や残飯がたまる仕組みになっています。放っておくと必ず詰まります。適切に使用していくために、定期的な清掃をしましょう。



▲清掃前



▲清掃後